

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成30年10月2日 VOL. 71

ケアマネを応援！藤枝市独自の【ケアまめ手帖】の活用がスタート



介護保険制度の要となる研修や会議など活動の足跡をケアマネジャーが記録する藤枝市ケアマネ実務・連携手帳【ケアまめ手帖】を作成しました。この手帖は、介護支援研究会（以下、ケア研）と協力して作成し、デザイナーによる独自のデザインの表紙にはケアマ手帖のキャラクター「ケア犬」が登場したり、ケア研提供のケアマネあるある川柳が掲載されるなど、ケアマネに活力を与えるような明るく遊び心のある工夫を凝らしました。今までに市内の介護事業所などに所属しているケアマネジャー約180人に配布しました。

また、ケアマネジャーのマネジメントの向上と市の地域包括ケアシステムの深化・推進を進めていくため、市の高齢者・介護保険施策の基本理念や基本方針も掲載しています。

居宅支援事業所の説明会でお披露目



ケアマネあるある川柳

- ・来てくれた 喜ぶ笑顔で 誰だっけ？
- ・友人に マネージャーと 紹介し

川柳提供：藤枝市介護支援研究会

お薬手帳カバー完成！～お薬手帳の集約化を進めます～

～お薬手帳は1冊にしましょう～

お薬手帳には、処方された薬剤の履歴が記載されています。医師や薬剤師が、薬の飲み合わせや重複を確認することで、副作用や飲み合わせによるリスクを減らすことができます。市では、お薬手帳の集約化を進めるため、お薬手帳カバーを作成しました。薬局や安心すこやかセンター、保健センター、市役所（地域包括ケア推進課）で市民に広く配布し、服薬指導に役立てていきます。

最大3冊入ります

